

臨時休業期間中の学習指導計画（5／11～5／24）

年次	3年次	授業科目名	古典B（文系）			
期間中の学習目的						
<p>『源氏物語』を読み、「光る君誕生」と「若紫」の内容理解問題の添削を通して、描かれた物語世界の理解を深める。また、『列子』「不死之道」を読むことを通してこれまでの文法事項の復習し、本文に即した口語訳ができるようにする。文章に示された人物の主張する論理を読み取り、物事に対する見方、考え方を読み取る。</p>						
期間中の到達目標						
<p>①本文の表現から登場人物の置かれた状況を把握し、各人物の行動とそれを支える論理・判断・心情を理解できる。（『源氏物語』） ②様々な角度から一人の登場人物を多角的に描写しつつ、物語の筋を作っていく長編の物語の特徴を把握したうえで『源氏物語』を読み、人物関係や当時の状況を理解して読み進めることができる。（『源氏物語』） ③漢語の意味を正確に捉え、本文に即した書き下し文や口語訳ができる。（「父子之道」） ④句形等の文法事項についての用法が説明できる。（「父子之道」） ⑤古文単語及び古典文法の知識を身につける。</p>						
学習の方法						
<p>○「三年次古典B 臨時休校中の学習プリント 令和2年4月20日～5月6日」に取り組んだうえで動画授業を視聴し、説解の手がかりにする。 ○「三年次古典B 臨時休校中の学習プリント 令和2年5月11日～5月24日」に取り組む。 すでに指示した予習をもとに、『列子』「不死之道」について、プリント1枚目の指示に沿って取り組む。 （教科書をよく読み、辞書や文法書、便覧等を活用しましょう。） ○演習問題プリントと問題集「大学入学共通テスト」第1回・第2回を解く。 詳しくはプリント「演習問題 取り組み方」を参照し、演習ノートを作ること。 ○プリント「毎日小テスト」に取り組み、古文単語・古典文法を定着させる。</p>						
学習に必要な教材						
<p>【『源氏物語』部分（再掲含む）】①教科書 古典B 古文編 p.56～p.63 ②『新しい古典文法』助動詞、助詞、敬語等の該当部分 ③『常用国語便覧』 p.118～p.131 ④「三年次古典B 臨時休校中の学習プリント 令和2年4月20日～5月6日」 【「不死之道」部分】①教科書 古典B 漢文編 p.83、p.87～p.88 ②『漢文必携』 p.178～p.179、他 ③『常用国語便覧』 p.434～p.435、p.440 ④「三年次古典B 臨時休校中の学習プリント 令和2年5月11日～5月24日」 【共通】①演習問題プリント ②「大学入学共通テスト」第1回・第2回 ③「毎日小テスト」プリント ④『みるみる覚える古文単語』 ⑤『国語頻出問題1200』</p>						
学習の計画						
回	テーマ	内容	課題	映像教材		
1	『源氏物語』を読む	前回取り組んだ教科書『源氏物語』「光る君誕生」部分の学習プリントの内容理解問題について、動画授業を視聴して自己採点し、さらに理解を深める。 問題演習・小テスト	・学習プリント ・演習問題・小テスト	有		
2	『源氏物語』を読む	前回取り組んだ教科書『源氏物語』「光る君誕生」部分の学習プリントの内容理解問題について、動画授業を視聴して自己採点し、さらに理解を深める。 問題演習・小テスト	・学習プリント ・演習問題・小テスト	有		
3	『源氏物語』を読む	前回取り組んだ教科書『源氏物語』「若紫」部分の学習プリントの内容理解問題について、動画授業を視聴して自己採点し、さらに理解を深める。 問題演習・小テスト	・学習プリント ・演習問題・小テスト	無		
4	『列子』 「不死之道」 を読む	教科書『列子』「不死之道」を読む。 予習（書き下し文、口語訳等）をもとに、学習プリントに取り組む。 問題演習・小テスト	・学習プリント ・演習問題・小テスト	無		
5	『列子』 「不死之道」 を読む	教科書『列子』「不死之道」を読む。 予習（書き下し文、口語訳等）をもとに、学習プリントに取り組む。 問題演習・小テスト	・学習プリント ・演習問題・小テスト	無		
評価						
<ul style="list-style-type: none"> ・「三年次古典B 臨時休校中の学習プリント 令和2年4月20日～5月6日」（1冊）、「三年次古典B 臨時休校中の学習プリント 令和2年5月11日～5月24日」（1冊）、演習ノート（現代文と共に）、プリント「毎日小テスト」（現代文と共に）を提出する。 それらの取り組み内容から学習状況を評価する。 ・授業再開後に改めて内容を確認後、その後にテストを実施して知識・読解力・思考力・表現力を評価する。 						
メッセージ						
<p>『源氏物語』、いかがでしたか？ 光源氏自身はもちろん、彼を取り巻く様々な人々の思い、そしてその行動によってドラマが展開される壮大な物語世界の一端を味わっていただけたでしょうか。今回はその序盤部分の「光る君誕生」と「若紫」について、内容理解問題を通して説解を深めましょう。時代背景についても理解し、この時代ならではの制約や苦悩を想像できるようにならぬよう。</p> <p>また、『列子』「不死之道」の予習をもとに、内容理解問題に挑戦しましょう。『列子』を含めて、古代中国の思想について改めて整理し、漢文の文法事項の復習もあわせて行いましょう。</p>						